

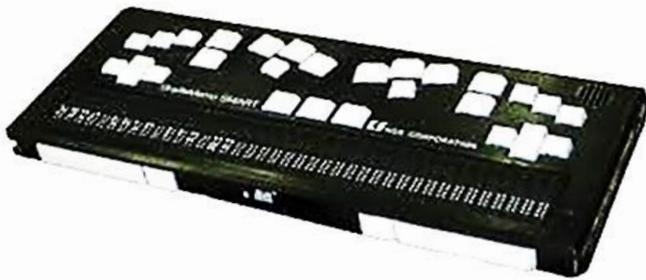
## 点字ディスプレイの概要と活用法

～こんなこともできる！授業での取り組み～

### 1 点字ディスプレイとは

点字ディスプレイ（ピンディスプレイ）とは、点字を表示する電気機械式デバイスです。平坦な表面に空いた穴からピンが上がってくることで点字を表します。

(株)ケージーエス社、ブレイルメモ



(有)エクストラ、ブレイルセンス



### 2 ブレイルメモでできること

- ① 点字ファイルの閲覧・編集
- ② テキストファイルの閲覧・編集
- ③ Microsoft オフィス形式ファイル及び PDF ファイルの閲覧・編集（有料）。
- ④ テキストファイルの点訳
- ⑤ DAISY データの閲覧
- ⑥ オーディオデータの再生
- ⑦ DAISY データ等を聴きながらの点字やテキストでのノートテイク
- ⑧ 内蔵マイクを使用した録音
- ⑨ パソコンやブレイルメモシリーズ機器との間での文書の送受信
- ⑩ スケジュール管理、時計、電卓等の各ツール
- ⑪ 国語辞典・英和辞典・和英辞典等の辞書機能（有料） etc...

今回は本校で比較的用户の多い「ブレイルメモ」について紹介します。



カラオケに行くときにブレイルメモにデータを入れておくと、歌詞を読みながら歌えるよ！



興味のある方は自立活動推進部に御相談ください



### 3 授業での取り組み

大学や理療科入学に当たっては、点字ディスプレイの使用方法を習得しておく大変便利です。更に、パソコンとの併用でサピエ図書館での検索等、より多くの機能を利用することができます。一方で、学習の効率化、手指の巧緻性の獲得、コミュニケーションツールの1つとして、点字盤やパーキンス（点字タイプライター）といった点字機器を使用することも重要です。

専攻科普通科の授業では、まず、学校のブレイルメモを使用し、キーの配置確認・クイックメモで文書の作成・フォルダの整理等、基本的な操作を学びました。その後、実際の授業でも使用し、慣れてきた時点で購入しました。下の写真は、今までのデータを自分のブレイルメモに転送したりしているところです。パソコンとの併用も必要なスキルです。（※ブレイルメモを購入の際の自己負担額は自治体によって異なります。）

・2台のブレイルメモをBluetoothで接続しデータを転送しています。↓



・USBメモリを介してパソコン内のデータをブレイルメモに移しています。



～ブレイルメモを使用している生徒の声～

〈専攻科普通科〉 紙の資料は点がつぶれたりかさばったりしますが、ブレイルメモがあれば大切なデータを長期間保存することができます。また、有料機能になりますが、国語辞典や英和・和英辞典等、多数の辞書が閲覧できるのも便利です。しかし、勉強は実際に点字盤で書いたり、わからない部分にシールでマーキングしたりすることで効率が上がり内容が頭に入るので、点字盤との併用も大切だと思います。

〈専攻科保健理療科〉 理療科で配布される資料や自分でとるノートはとても多いです。それらを1台の機械で整理できるのは便利です。しかし、ブレイルメモが壊れてしまったら中に入っているデータが見られなくなるので心配です。そのため、日ごろからメディアにバックアップをすることが大切だと思っています。

